

1月19日(土) 新年山行『大野山』 報告

コース

谷蛾駅⇒嵐地区⇒頼朝さくら⇒大野山⇒本木分岐⇒
旧共和小学校⇒大野山登山口⇒樋口橋⇒さくら湯⇒山北駅

参加者

西明さん、西正子さん、松田さん、横堀さん、白井さん、嶋田【記】

報告

新松田駅から乗り換えにてJR松田駅にとうちゃこ。なんとICカード使えず、切符購入に長蛇の列。
 天気も快晴で親子連れや男女のグループでホームは賑やかである。
 谷蛾駅にとうちゃこ。西さんと合流。登山者、ハイカーはほとんどこの駅で下車した。
 9:50頃、大野山近道への道標に従い、脚を進めるが前後にはハイカーが大勢連なっていた。
 人気の山だと直感した。10分位で富士山がドカンと迫って来た。雲ひとつない快晴の中で雪化粧した富士山はみごたえがあり、すかさず撮影となった。
 遠くには大野山の特徴である森林のない頂上付近が見えてきた。
 舗装道路をそこそこ歩くと大きな頼朝さくらに会い、開花を想像する。ようやく山道となりここからがなんと緩やかな登りであるし、富士山は常に寄り添っていてくれる。
 樹林帯が終わると、すすき斜面となり、森林がない伊吹山の登りとそっくりであった。
 登りは常に南斜面となっているので、この時期の山行では暖かく大汗を流した。
 富士山に気をとられて登っていたら、なんと牧場にとうちゃこ。
 牧場道を歩くこと10分位で11:20分頃に頂上にとうちゃこ。
 なんとおもいもよらない事に、西丹沢の山脈がドカンとお見えになりました。
 圧巻である。遠くには大山、手前には丹沢湖やダムがクッキリと見えました。
 初めての丹沢風景に感動。。
 頂上では芝生とベンチがあり、かなり広い公園となっていて30人位がランチを楽しんでいました。
 桜木もそこそこ生えているので、お花見時期は穴場である。また、頂上手前まで車で登れる為、軽装な人達がいきました。
 12:00頃、下山
 下山道では、チェンソーアートのおもてなし。かわいい動物たちが待ち構えていました。
 旧共和小学校を過ぎて大野山登山口までが頻りに動物たちと出会えました。
 里山を過ぎると御殿場線にとうちゃこ。線路沿の桜並木を歩きながら、山北駅手前のさくら湯にとうちゃこ。。さっそく、炭酸カルシウム温泉を堪能しました。
 休憩室にて宴会の開始。その前に、近くのコンビニと酒屋にてえ物を調達。
 あとは、ご想像にお任せいたしますが、松田さんは町田駅にて途中下車されました。
 帰りが遠い。。。。

お疲れ様でした。。

